



「挨拶」

おかむら通信 236号

令和6年12月号



みなさん こんにちは、

今、日本国も世界も、いい意味でも、悪い意味でも、変わりつつありますね。皆さんの心のなかではどうお感じになっていますか？ さまざまなつらい思いをされて、最後には人間としてどう生きるか、ではないでしょうか？ おおきな心をもって人をうけ入れる。しかし受け入れることができるのでしょうか？ 哲学的な思考になりややうつっぽくなりそうなところ、すこしわかったような経験を先般させていただきました。世界からやってこれ日本でも学ぼうとする奨学生たちとの集まりがありました。彼らを応援し援助する日本人の我々は、どことなく、あかるくない。一方 韓国、中国、ベトナム、インドネシアなどからの奨学生は、底抜けに明るく、われわれにととても感謝してくれているのがわかります。とにかくこんなに喜ばれているのを見ると、とてつもなく利他の精神で、言い過ぎかもしれませんが、今の時代、馬鹿みたいに、面倒を見させていただいている意味がここにあるのだと思いました。

「今月の言葉」

何かがおかしい、と感ずる気持ちが 大切だと思います。いま人々の中で一部の人のをぞいて、「自ら 考える」という もっとも人生、生きる上で大切なものが欠けていると感ずるのは わたしだけでしょうか？ ひとを思う、思いやる、条件抜きで人を愛する、、、という行為です。

院長

「院長から」

①私にとってこの1年間、あらゆる経験をするなかで、誰かに与えられたかもしれない一つの予定、方針のようなものが見えてきました。院長が医師になって半世紀、極端な弱者のことがズーッと気になってきました。外科系の仕事に没頭してきたため、周りが見えず、少しも彼らに貢献ができていませんでした。重症心身障害（者）の方々のことです。大学時代には、彼らと付き合うことで大変勉強をさせていただきました。医療、医学の究極の原点の存在に「はっと」、させられました。医療と療育という概念です。

②来年の1月に、「わが人生の中心地、総合診療学」の小講演を致します。準備中です。地域のほんの一部の方々から依頼されたことから始まっています。

③来年の7月以降に、所属するロータリークラブ「東葛地区」関係で、一度日立市の「太陽の家」を訪れてみたいと思っています。日立市には、心身障害（者）の施設が複数存在し、行政とともに素晴らしい活動をされています。

④認知症の治療が、徐々に進んできました。認知症の病域に入り込む前の状態、つまり世の中でいう MCI (Mild Cognitive Impairment) にどう立ち向かうか、ですね。





⑤この間、海外の国へ支援、視察、研究の目的でフィリピンへいってきましたが、その時の映像を作ってみました。適宜、院内に掲示しますので、ご覧になってください。適宜、写真を交代します。

⑥来年3月以降に新しく設置する機器（低線量64列CT、エコー、エラストグラフィー、AI化した胸部XP装置など）がほぼ決定しました。より安全な、よりの確な診断、治療への応用ができるようになります。そしてがんセンターも含めて高次医療機関への紹介がさらに増えることでしょう。

⑦今になってコロナ感染をきっかけに、肺塞栓をきたし命がけになられる患者さんが増えています。世界でコロナ感染症が発生したばかりの時、即、肺障害、血栓症出現に対処する治療法がすでに始まっていました。

日本では、重症なケースにワーファリンなどの抗血栓剤を肺塞栓予防にすぐ用うべしという意見もあります。治療法の一部です。

⑧当院内外に「監視カメラ」が11月24日（日）に設置されました。近隣の安全、防犯のためにも、われわれスタッフ、患者さんを守るためにも必要と判断し設置しました。

「11月の院長の活動報告」

07/（木）松戸市総合医療センター泌尿器科、神経内科にて先生たちと

08/（金）当院の防犯カメラについて相談 SECOM と、

10/（日）患者さんのお別れ会 弔辞を述べる 21世紀の森

20/（水）FUJI フィルムメディカルと来年春の MSHCT・多機能エコー・胸部 XP の画像 AI について懇談

21/（木）RC 移動例会 チャリティーコンサート、 奨学生・他クラブ・家族・関係者と 柏日本閣

23/（土）紅葉、秋の色どりをめでて、 戸定邸・歴史館・お庭探索を

24/（日）防犯カメラ設置のための工事 完成

30/（土）ロータリークラブ米山奨学生団体、学友会主催忘年会 幕張にて
深夜 レセプト業務

今月は、とっても忙しく、何から何まで、次々と課題があらゆるところからやってくる月でした。ここ数か月の間における「当院におけるいくつかの変化」をお感じになった方もおられると思います。院長自身にも。来年早々に、院内の機器を医療の進歩にあわせて新しく改良します。当然われわれ医師もふくめてスタッフの勉強も必要となってきます。政府官僚のずれたと思われる政策のため、これからもきつい戦いが続きますが、どうぞよろしくお願いします 院長



寒暖差や乾燥が増してきました。
栄養を摂って乗りきりましょう。
宮田

